

研究業績

1 著書（単著、共著、共編著）

- 副田あけみ「老年期のパーソナリティ」、副田義也編『講座老年社会学1』垣内出版、1981年、pp.195-245
- 副田あけみ「同居・隣居・別居」、「ワン・ペアレント・ファミリー」「寝たきり老人」、松原治郎監修『家族とは何か』勁草書房、1982年、pp.34-66, pp.94-134, pp.245-269
- 副田あけみ「高齢者の社会運動」、副田義也編『日本文化と老年世代』中央法規、1984年、pp.405-446
- 副田あけみ「父子家庭の生活と福祉」、一番ヶ瀬康子・古川孝順編『講座社会福祉7 現代家族と社会福祉』有斐閣、1986年、pp.62-101
- 副田あけみ「障害者・病者と家族関係」、森岡清美・石原邦雄 編『社会学概論』中央社会福祉研修センター、1987年、pp.139-156
- 副田あけみ「アルコール依存症者をめぐる相互作用とラベリング」、副田義也編著『社会問題の社会学』サイエンス社、1989年、pp.171-206
- 副田あけみ「老人福祉論」、社会福祉専門職問題研究会編『介護福祉士の基礎知識』誠信書房、1992年、pp.23-42
- 副田あけみ「デイサービスの展開——利用者と職員にとっての意義——」、針生誠吉・小林良二編『高齢社会と在宅福祉、日本評論社、1994年、pp.59-86
- 副田あけみ『在宅介護支援センターのケアマネジメント』中央法規出版、1997年、pp.1-219
- 副田あけみ「高齢者福祉の思想」、小笠原裕次・橋本泰子・浅野仁編『高齢者福祉』有斐閣、1997年
- 副田あけみ「ジェネラリスト・アプローチ」、「ケースマネジメントとケースワーク」、久保絃章・高橋重宏・佐藤豊道編著『ケースワーク 社会福祉援助技術各論1』川島書店、1998年、pp.136-142, 233-238
- 副田あけみ「嗜癖問題と家族関係問題」「相談室の運営体制と援助過程」「相談室の機能と効果」「家族関係問題と相談室の援助過程」、副田あけみ・遠藤優子編著『嗜癖問題と家族関係問題への専門的援助——私的相談機関の取り組み——』ミネルヴァ書房、1998年、pp.3-12, pp.37-54, pp.55-72, pp.73-108
- 副田あけみ「関連諸サービスとの連携」「社会福祉援助の評価」「社会福祉援助の利用と支援」、阿部志郎・京極高宣・古川孝順・宮田和明編『社会福祉士養成講座①社会福祉原論』中央法規出版、1999年、pp.166-174, pp.192-208
- 副田あけみ「少子化」「子どもの権利」「虐待」「社会福祉援助技術」「対人援助技術」「ジェネラリスト・アプローチ」「アセスメント」「エンパワーメント」「集団援助技術」「地域円徐

技術」「ケアマネジメント」「協働」「ソーシャルサポートネットワーク」「アドボカシー」「ケアワーク」「第一線職員」「専門性」「専門職資格」「専門職倫理」「パターナリズム」「スーパービジョン」「燃え尽き症候群」「開業」、平岡公一・平野隆之・副田あけみ編著『社会福祉キーワード』 有斐閣、1999年、pp.166-173,pp.183-210,pp.

211-228

副田あけみ「高齢者に対する相談援助活動」、田中荘司編『高齢者福祉論』、建帛社、

2000年、pp.238-252

副田あけみ「社会福祉の専門家」、副田あけみ・古川孝順『社会福祉士・精神保健福祉士・ケアマネジャーになるために』誠信書房、2000年、pp.19-37

副田あけみ「児童ソーシャルワークをいかに確立するか」、京極高宣・小室豊充監修『福祉の論点』中央法規、2000年、pp.24-25

副田あけみ「ソーシャルワークの視点・目標・価値・倫理」「ソーシャルワーカーの役割」、北島英治・副田あけみ・高橋重宏・渡部律子編著、『ソーシャルワーク実践の基礎理論 社会福祉基礎シリーズ2』有斐閣、2002年、pp.32—55,pp.227—252

副田あけみ「専門援助技術の統合化とチームによる対応」、北島英治・白澤政和・米本秀仁編著『社会福祉援助技術論上』ミネルヴァ書房、2002年、pp.152-174

副田あけみ「社会福祉と家族—児童養育政策にみる「脱家族化」の過程—」、古川孝順・秋元美世・副田あけみ編著『現代社会福祉の争点 上』中央法規、2003年、pp.59—91

副田あけみ「協働：対人間・職種間・組織間」、古川孝順・副田あけみ・秋元美世編著『現代社会福祉の争点 下』中央法規、2003、pp.89—123

副田あけみ「ジェネラリスト・アプローチ」、岡本民夫監修 久保紘章・佐藤豊道・川廷宗之編著『社会福祉援助技術論（上）』川島出版、2004年

副田あけみ「在宅介護支援センター事業小史」「介護保険直前の実践」「組織間協働・職種間協働」「介護保険直前の支援センター」「タイムスタディにみる業務遂行事例」「支援業務と居宅業務」「介護保険下でのあり方」、副田あけみ編著『介護保険下の在宅介護支援センター—ケアマネジメントとソーシャルワーク—』中央法規、2004年、pp.1-127,pp.144-167,pp.176-205

副田あけみ「ジェネラリストアプローチ」「ケアマネジメント」、久保紘章・副田あけみ編著『ソーシャルワークの実践モデル—心理社会的アプローチからナラティブまで—』川島書店、2005年、pp.135-158、pp.159-184

副田あけみ『社会福祉援助技術論—ジェネラリストアプローチの視点から—』誠信書房、2005年、pp.1-236

副田あけみ「ソーシャルワーク記録とは何か」「評価と記録」「機関・施設における相談援助記録：市町村子育て支援課/子ども家庭支援センター」、副田あけみ・小嶋章吾編著『ソーシャルワーク記録』誠信書房、2006年、pp.2-8,pp.26-29,pp.62-68

副田あけみ「高齢者虐待とは何かを学ぶ 1-2,1-3,2-5,3-6,5-3」「虐待の発見について学ぶ 1-

2,1-3,2-3,3-4,5-3,5-4」「援助の展開を学ぶ 1-2,1-3,2-3,3-4,5-3,5-4」、日本高齢者虐待防止センター編著『高齢者虐待防止トレーニングブック』中央法規、2006年

副田あけみ「地域包括支援センターが構築するネットワーク」「住民中心の地域ネットワークと構築方法」「高齢者虐待防止ネットワークの構築」、財団法人日本社会福祉士会編『地域包括支援センターのソーシャルワーク実践』中央法規、2006年、pp.39-42,pp.43-47、pp.107-113

副田あけみ「支援センター」、仲村優一・一番ヶ瀬康子・右田紀久恵監修/岡本民夫・濱野一郎・宮田和明・田端光美・古川孝順編『エンサイクロペディア社会福祉学』中央法規出版、2007年 pp.91-99

副田あけみ「ケースマネジメントとケアマネジメント」、山崎美貴子他編著『社会福祉学援助技術論Ⅱ—相談援助の理論と方法』全国社会福祉協議会、2009年、pp.206-226

副田あけみ「社会福祉の専門性」、松村祥子編著『社会福祉研究』、放送大学教育振興会、2010年、pp.87-100

副田あけみ「ソーシャルワーク」、松村祥子編著『社会福祉研究』、放送大学教育振興会、2010年、pp.157-169

副田あけみ「社会福祉の運営管理」、松村祥子編著『社会福祉研究』、放送大学教育振興会、2010年、pp.184-199

副田あけみ「ソーシャルワークにおける介入研究の方法」、北川清一・佐藤豊道編『ソーシャルワークの研究手法——実践の科学化と理論化を目指して——』相川書房、2010年、pp.121-142

副田あけみ「高齢者と福祉—ケアのあり方— 序論」岩田正美監修、副田あけみ編『リーディングス 日本の社会福祉 3巻高齢者と福祉—ケアのあり方—』日本図書センター、2010年9月、pp.3-28

副田あけみ (2010)「ジェネラリスト・アプローチ」白澤政和・岩間伸之編著『リーディングス 日本の社会福祉 4巻 ソーシャルワークとはなにか』日本図書センター、pp.389-407

副田あけみ (2012)「長期ケアサービスのデリバリー・システム」一般社団法人日本社会福祉学会『対論社会福祉学 3 社会福祉運営』中央法規出版、pp.149-175

副田あけみ・土屋典子・長沼葉月 (2012)『高齢者虐待防止のための家族支援—安心づくり安全探しアプローチ (AAA) ガイドブック』誠信書房、pp.3-10,pp.31-50

副田あけみ (2013)「ケースワーカーとクライアントの葛藤関係」副田義也編『闘争性の福祉社会学——ドラマトゥルギーとして——』東京大学出版会、107-132

副田あけみ (2013)『高齢者虐待にどう向き合うか—安心づくり安全探しアプローチ開発—』瀬谷出版、pp.24-32,37-53,93-116,124-132

副田あけみ (2013)「虐待の実態・背景・対応」[日本社会福祉士会](#)、[日本医療社会福祉協会](#)、[ソーシャルケアサービス従事者研究協議会政策研究会事務局](#)、[日本精神保健福祉士協会](#)、[日本社会福祉士養成校協会](#)、[社会福祉研究所](#)、[日本ソーシャルワーカー協会](#)編『躍進するソシ

ヤルワーク活動—「震災」「虐待」「貧困・ホームレス」「地域包括ケア」をめぐって—』中央法規出版 pp.70-88

2 論文

副田あけみ「IV生活構造論的アプローチ」、副田義也・樽川典子・副田あけみ・吉田恭爾・小林捷哉・野島正也「老人ホーム利用者の形成過程」『社会老年学』6、東大出版会、1977年、pp.16-25

副田あけみ「母子寮利用者の適応タイプ——方法論上のひとつの試み——」『母子研究』2、社会福祉研究所、1977年、pp.103-118

副田あけみ「重度後遺症者家族の生活問題」『母子研究』3、社会福祉研究所、1978年、pp.13-27

副田あけみ「老人ホーム費用徴収改定問題」『社会老年学』13、東大出版会、1980年、pp.65-79

副田あけみ「ホームヘルプサービス発展の必要性——老人と女性の立場から——」『東京女子大社会学科紀要 経済と社会』9、1981年、pp.1-24

副田あけみ「高等学校生徒の中途退学理由——『交通遺児の中途退学者調査』の結果から——」『母子研究』4、1981年、pp.67-82

副田あけみ「『母子一体』の歴史的変遷過程——大正、昭和の母親観・子ども観を探る——」、『東京都立大学人文学部紀要人文学報』159、1983年、pp.61—94

副田あけみ「単親家庭福祉思想」、『母子研究別冊～母子福祉・父子福祉～』社会福祉研究所、1983年、pp.93—102

副田あけみ「戦後社会福祉施設の研究 ——敗戦直後における母子寮——」『人文学報』179、1985年、pp.195-214

副田あけみ「児童福祉サービスの提供決定過程 ——児童相談所における decision-making process の分析——」『人文学報』179、1985年、pp.21-74

副田あけみ「児童福祉サービスの提供決定過程(2)——2児童相談所における admission process の比較分析——」『人文学報』187、1986年、pp.69-111

副田あけみ「ケアセンターにおける入浴サービスの評価研究」『社会福祉学』28-2、1987年、pp.27-53

副田あけみ「施設ケアの研究方法に関する考察——老人ホームにおけるケアの質と規定要因をめぐって——」『人文学報』194、1987年、pp.15-40

副田あけみ「高齢者の地域ケアネットワーク」、全国生活学校連絡協議会『私たちの生活学校』、1987年、pp.4—11

副田あけみ「児童相談所と養護施設に期待するもの」『季刊児童養護』18-3、pp.23-26

副田あけみ「老人のためのデイケアサービス」、東京都立大学都市研究センター『総合都市

研究』32、1988年、pp.125-144

副田あけみ「老人のためのデイケアサービスにおける家族援助」、東京都立大学人文学部紀要『人文学報』202、1988年、pp.129-151

副田あけみ「家族福祉試論」『白梅学園短期大学紀要』25、1989年、pp.20-30

副田あけみ「ショートステイ（在宅老人短期保護事業）の目的と効果」、『白梅学園短期大学紀要』26、1990年、pp.81-97

副田あけみ・山昌幸「ケアサービス提供組織におけるソーシャルワークとケアワーク：在宅老人短期保護事業のばあい」、『ソーシャルワーク研究』15、1990年、pp.58-62

副田あけみ・島村隆太・新居千秋・小林結美「デイサービス利用高齢者と家族によるサービスの評価」『白梅学園短期大学紀要』27、1991年、pp.83-97

副田あけみ「ケアセンターにおけるソーシャルワーク実践——ジェネラル・メソッドによる検討——」『人文学報』233、1992年、pp.109-158

副田あけみ・斉藤誠「デイ・サービスのプログラム評価と個別実践評価」『総合都市研究』45、1992年、pp.29-51

副田あけみ「父子家庭の実態と父子家庭対策」『児童手当』11、1992、pp.5-7 副

田あけみ「登校拒否をめぐる観点と『連携』」『ソーシャルワーク研究』73、1993年、pp.17-26

副田あけみ「児童相談所と養護施設に期待するもの」『児童養護』18-3、1993年、pp.23-26

副田あけみ「老人ホームにおけるケアワークの原則と専門性——『老人ホーム像の多様性と統一性』を読んで——」『老人生活研究』269、1993年、pp.4-14

副田あけみ「社会福祉援助実践者に必要な専門性と専門職アイデンティティ」『人文学報』242、1993年、pp.79-148

副田あけみ「対人援助実践における価値の問題」『老人生活研究』272、1993年、pp.4-15

副田あけみ「社会福祉援助実践における価値と倫理」『人文学報』252、1994年、pp.1-60

副田あけみ「『家族支援』とソーシャルワーク」『ソーシャルワーク研究』20、1994年、pp.4-11

副田あけみ・大井敏子「チェルノブイリの子どもたちの『保養里親運動』——地域における母親と子どもたちの活動——」『母子研究』15、1994年、pp.122-133

副田あけみ「在宅介護支援センターにおけるケースマネジメント実践とソーシャルサポート・ネットワークの形成(1)」『人文学報』261、1995年、pp.133-176

副田あけみ「ソーシャルワーカーによるプライベート・プラクティスの実態・論点・意義」『社会福祉実践理論学会研究紀要』3、1995年、pp.35-46

副田あけみ「養護施設における家族ソーシャルワーク」『季刊児童養護』創刊100号記念、1995年、pp.84-88

- 副田あけみ「在宅介護支援センターにおけるソーシャルサポート・ネットワークの形成(2)」『人文学報』272、1996年、pp.1-55
- 副田あけみ「在宅介護支援センターにおける援助実践——実践内容を規定する組織要因の検討——」『社会福祉学』37-1、1996年、pp.1-19
- 副田あけみ「在宅介護支援センターにおけるケースマネジメント」『社会福祉研究』66、1996年、pp.127-133
- 副田あけみ「ソーシャルワーカーによる私的相談機関における援助実践——嗜癖問題・家族関係問題をかかえるクライアントにたいする機能と効果——」『日本社会福祉実践理論学会紀要』5、1996年、pp.13-23
- 副田あけみ「高齢者福祉におけるジェネラリスト・アプローチの展開」『ソーシャルワーク研究』24-1、1998年、pp.47-52
- 副田あけみ「ケアマネジメントの社会福祉実践に与える意味」『社会福祉研究』75、1999年、pp.41-48
- Akemi Soeda, Chineko Araki, Elder Abuse by Daughters-in-Law in Japan, Journal of Elder Abuse & Neglect, 11-1, 1999, pp.47-58
- 副田あけみ「介護保険直前の在宅介護支援センター：ケアマネジメントと協働」『人文学報』310、2000年、pp.91-99
- 副田あけみ「在宅介護支援センター職員の組織間・職種間協働」『保健医療社会学論集』11、2000年、pp.14-20
- 副田あけみ「利用者の自己決定と責任」『月刊福祉』6、2000年、pp.38-43
- 副田あけみ「高齢者虐待の実態と相談援助の課題（下）」『生活と福祉』537、2000年、pp.24-28
- 副田あけみ「ケアマネジメント実践の問題点と課題」『別冊 発達』25、2001年、pp.113-131
- 副田あけみ「求められるソーシャルワークの再編成」『社会福祉研究』83、2002年、pp.110-115
- 副田あけみ「価値の問い直しと政策科学化」『社会福祉研究』86、2003年、pp.90-95
- 副田あけみ「地域ケアにおけるチームアプローチとネットワーク形成——シドニー・ホーンズビーACAT（高齢者評価チーム）の事例・その1——」『人文学報』339、2003年、pp.37-68
- 副田あけみ「ソーシャルワークとケアマネジメント——概念の異同を中心に——」『ソーシャルワーク研究』115、2003年、pp.20-25
- 副田あけみ・梅崎薫・小嶋章吾「介護保険下の在宅介護支援センター——タイムスタディに基づく『あり方』の研究——」『厚生指針』50-15、2003年、pp.8-13
- 副田あけみ「地域福祉の時代・当事者の時代」『社会福祉研究』89、2004年、pp.83-89
- 副田あけみ「要介護問題と高齢者虐待」『月刊福祉』2004-8、pp.40-41

副田あけみ「支援を要する高齢者のための地域ネットワーク構築——地域包括支援センターの取組にむけて——」『人文学報』372、2006、pp.

小川孔美・副田あけみ・梅崎薫・萩原清子「高齢者虐待防止ネットワークが機能する条件」『高齢者虐待防止研究』3、2007、pp.91-99

副田あけみ「ソーシャルワーク実践のゆくえ——ジェネラリストアプローチの視点から——」『社会福祉研究』100、2007年、pp.44-51

副田あけみ「老人福祉論」社会福祉専門職問題研究会編『介護福祉士の基礎知識』誠信書房、2007、pp.23-44

副田あけみ「高齢者虐待事例への対応」『Aging & Health』44、2008年、pp.19-22

副田あけみ「ソーシャルワークのアイデンティティ——ケアマネジメントの展開が及ぼした影響——」『人文学報』394、2008、pp.83-110

副田あけみ「高齢者虐待とソーシャルワーク」『ソーシャルワーク研究』134-2、2008年、pp.4-14

副田あけみ「イギリスの家族センターに見る児童虐待予防活動」『人文学報』409、2009年、pp.71-85

副田あけみ・長沼葉月・土屋典子「『虐待ケース』を早期解決に導く安心づくり安全探しアプローチ」月刊ケアマネジメント2010年7月号、32-37

副田あけみ「社会福祉実践を支えるアセスメントの方法——高齢者虐待事例を通して考える——」『社会福祉研究』104、2009年、pp.66-75

副田あけみ「チームワーク」総合リハビリテーション38-11、2010年、pp.10511-1055

副田あけみ「高齢者虐待防止：対応の仕組みと実践」ジュリスト1411号、2010年、pp.152-157

副田あけみ・土屋典子「高齢者虐待防止のための実践アプローチ開発」高齢者虐待防止研究7(1)、2011、pp.115-123

副田あけみ「『消えた高齢者』と『社会的ネグレクト』」高齢者虐待防止研究7(1)、2011年、pp.8-14

副田あけみ「震災被害とレジリエンス」首都大学東京都市教養学部人文・社会系、人文学報第454号、2012年、pp.49-59

副田あけみ・松本葉子・長沼葉月・土屋典子「高齢者虐待対応における機関間協働のスキル——行政と地域包括支援センターの場合——」(査読あり)高齢者虐待防止研10-1、2014年、pp.95-104

副田あけみ「社会福祉専門職による権利侵害とその防止策——コンプライアンス運営と解決志向の職場マネジメント——」社会福祉研究第120号、2014年、pp.37-44

副田あけみ：安心づくり安全探しアプローチ(AAA)開発の理論的背景と導入の工夫、ソーシャルワーク研究、Vol.40 No.3、東京、2014年、pp.5-11

副田あけみ「高齢者虐待防止と家族支援」高齢者虐待防止研究11-1、2015年、pp.

42-48

副田あけみ「文献レビューの意義と方法—「介入研究論文」を例として—」日本社会福祉図書文献学会、2015年,pp.3-11

副田あけみ「地域包括ケアシステムと介護支援専門員等の機能」ケアマネジメント学 第14号、2015年,pp.20-26

副田あけみ「インボランタリークライアントとのソーシャルワーク——関係形成の方法に焦点を当てた文献レビュー——」関東学院大学人文科学研究所 人文科学研究所報 2016年第39号、p.153-171

副田あけみ「高齢者虐待対応における家族支援」月刊福祉、2016年5月号 pp.36-39